

令和元年 6月21日  
所属 地域振興部文化財保存課  
担当 記念物・埋蔵文化財係  
電話 0742-27-9866

令和元年 6月21日（金）に開催されました国の文化審議会（会長 佐藤 信）において、史跡名勝天然記念物等の指定が答申されました。そのうち奈良県に関係するもの（4件、特別史跡 藤原宮跡（追加指定）、史跡 藤原京跡 朱雀大路跡 左京七条一・二坊跡 右京七条一坊跡（追加指定）、史跡 島の山古墳（追加指定）、史跡 飛鳥宮跡（追加指定））について、お知らせします。

## 特別史跡の追加指定 1件

1. 名称 藤原宮跡（ふじわらきゅうせき）
2. 所在地 橿原市高殿町 外
3. 面積 既指定地 : 927,131.99 m<sup>2</sup>  
追加指定地 : 3,274.03 m<sup>2</sup>

### 4. 概要

持統天皇8年（694）から和銅3年（710）まで営まれた古代の都城跡。藤原京跡の中心部に位置し、約1km四方の区画内に内裏・大極殿、役所群が建てられた。北端部や南東部等で条件の整った部分を追加指定する。

## 史跡の追加指定 3件

1. 名称 藤原京跡（ふじわらきょうあと）  
朱雀大路跡（すざくおおじあと）  
左京七条一・二坊跡（さきょうしちじょういち・にぼうあと）  
右京七条一坊跡（うきょうしちじょういちぼうあと）

2. 所在地 橿原市別所町、木之本町 外
3. 面積 既指定地 : 29,662.28 m<sup>2</sup>  
追加指定地 : 8,922.02 m<sup>2</sup>

### 4. 概要

持統天皇8年（694）から和銅3年（710）まで営まれた古代の都城跡。中心にある藤原宮跡は特別史跡となっている。朱雀大路跡は宮の正門である朱雀門から南へ延びる道路跡で、それを境に西側を右京、東側を左京に区分する。今回、条件の整った部分を追加指定する。

1. 名称 島の山古墳（しまのやまこふん）
2. 所在地 川西町唐院
3. 面積 既指定地 : 37,935.83 m<sup>2</sup>  
追加指定地 : 185.02 m<sup>2</sup>

### 4. 概要

古墳時代前期末に奈良盆地中央部に築造された墳長約200mの大型前方後円墳。両くびれ部に造り出しを備える。前方部の埋葬施設である粘土槨から計133点の石製腕飾類が出土し、奈良盆地の古墳時代前期の有力首長墳として重要。今回、条件の整った部分を追加指定する。

1. 名 称 飛鳥宮跡（あすかきゅうせき）
2. 所在地 明日香村岡
3. 面 積 既 指 定 地 : 35,927.28 m<sup>2</sup>  
追加指定地 : 610.0 m<sup>2</sup>

#### 4. 概 要

7世紀代に歴代の天皇の宮殿が造営された宮跡。発掘調査の結果、飛鳥岡本宮（舒明天皇）、飛鳥板蓋宮（皇極天皇）、後飛鳥岡本宮（斉明天皇・天智天皇）、飛鳥浄御原宮（天武天皇・持統天皇）の各期の遺構が確認された。今回、条件の整った部分を追加指定する。